

教科指導講座報告

平成30年11月15日
(主管教育局 胆振教育局)

平成30年11月15日(木)、北海道苫小牧西高等学校を会場に、北海道高等学校学力向上実践事業の授業実践講座(教科指導講座・国語)を開催しました。当日は、管内を中心に道南ブロックの各高等学校から16名の先生方に参加していただきました。

本講座の実施内容等を紹介しますので、先生方の授業改善の参考として御活用いただければと存じます。

教科指導講座の概要

テーマ

「新学習指導要領を踏まえた『国語科における主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業改善」

本講座の概要

【説明】

「新高等学校学習指導要領
【国語】について」

〈内容〉

- 高等学校学習指導要領改訂の背景・経緯について
- 育成を目指す資質・能力の明確化について
- カリキュラム・マネジメントの推進について
- 学習指導要領解説国語編のポイントについて

【実践発表1】

北海道伊達高等学校 工藤 雅之 教諭

「山月記」を用いた「主体的・対話的で深い学び」と「書くこと」の指導について

【実践発表2】

北海道登別明日中等教育学校 山森 文枝 教諭

新学習指導要領を踏まえた「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業計画

【ワークショップ】

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

～『書くこと』の単元づくりを通して～

- 「書くこと」の指導の在り方及び授業における「書くこと」の指導の充実等について、活発な協議が行われました。

本講座の実施により期待される成果

課題解決に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実現（「アクティブ・ラーニング」の視点からの授業改善）、実践的な「教科指導力の向上」、各学校における授業改善の視点の拡大、北海道高等学校学力向上実践事業における研究の充実

教科指導講座の実施状況

説明

今回の改訂の背景や経緯、趣旨や内容等を理解した上で、今から「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進の取組について説明しました。また、教科及び科目の目標が「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱で整理されたことや国語科として育成を目指す資質・能力を明確にすること、教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成の必要性などについて説明しました。

実践発表 1

自校の生徒の実態を把握し課題を分析した上で、生徒の主体性を育むことを大切にされた授業実践を紹介していただきました。学びに対して受け身になりがちな生徒の「学ぶ意欲」を喚起する手立てや「書くこと」の効果的な指導の在り方、評価方法等についても紹介していただきました。



【工藤 雅之 教諭】

実践発表 2

中等教育学校の特性を生かし「学習の系統性」を重視するとともに、学校及び教科として「身に付けさせたい力」を見える化した指導計画について紹介していただきました。主体的・対話的な学びの実現に向けた授業改善の方策や互見授業の活用、生徒の自己評価や振り返りの時間の重要性などについてお話ししていただきました。



【山森 文枝 教諭】

研究協議

新学習指導要領において「書くこと」が重視されることを踏まえ、「書く能力」を身に付けさせることをねらいとした「単元の指導と評価の計画」を作成しました。その後、個人で作成した指導計画について、グループごとに協議を行いました。最後に、グループにおける協議内容について代表の先生から発表していただき、全体で共有を図りました。



教科指導講座参加者の声

参加者の声

- 新学習指導要領について学ぶよい機会となり、今後の授業改善に役立てたいと思った。
- 生徒にどのような力を身に付けさせたいのか、学校や生徒の実態に合わせて考える必要性を改めて感じた。
- 新たな視点で「書くこと」の領域の指導方法等について考えることができた。
- 他校の情報や優れた実践等を聞くことができた貴重な機会となった。今後も、指導の工夫・改善に努めたいと思った。
- 初任者に参加を促すと、研修としてよい機会になると感じた。

参加者アンケートの結果（一部）

- 紹介した教材や指導方法は活用できますか。
 - ・大いに活用できる 35.7%
 - ・活用できる 64.3%
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現や教材、指導方法の理解は深まりましたか。
 - ・大いに深まった 21.4%
 - ・深まった 78.6%
- 教科指導力の向上に役立つと思いますか。
 - ・大いに役立つ 28.6%
 - ・役立つ 71.4%

今回のこの報告は、次のウェブページに掲載しております。

<胆振教育局ウェブページURL>

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ibk/koukou.htm>